

2025年4月24日

一般社団法人 日本経済団体連合会
会長 十倉 雅和 殿

一般財団法人エンジニアリング協会
理事長 石 俊行 人



適正な契約金額・工期およびリスク分担の在り方に関するご協力のお願い

平素より当協会の活動にご理解・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

当協会においては、「持続可能な社会の発展に貢献する」との運営理念のもと、「エンジニアリング」を合言葉に多種多様な企業・団体が当会賛助会員として集結し活動しております。近年では、脱炭素化・低酸素化（GX）技術の社会実装、レジリエントな社会インフラの整備が待ったなしの社会課題となっていることを踏まえ、当会賛助会員ともその担い手としての取り組みを加速させているところでございます。

一方で、エンジニアリング業界においては、これまで以上にプロジェクト遂行が難しくなっているという状況もございます。先行きの見通しが難しい国内外のビジネス環境の中、案件の大型化・長期化、あるいは新規性の高い技術の採用要請なども相俟って、直面するリスクが予測困難、且つかつてないほど増大している、という課題に直面しております。

これらの課題に対しまして、「個社としての対応には限界がある」との声を当会賛助会員から多く聞かれたこともあり、エンジニアリング業界のみならず、顧客業界、政府や関係機関などとも協調し、我が国産業全体のサステナブルな発展を目指した取り組みができないかと考え、このほど協会としてパンフレットを作成致しました。

パンフレットには、業界の置かれた状況、課題、お願いしたい事項など「契約金額・工期およびリスク分担の在り方に係るご協力のお願い」に関して記載しており、当会賛助会員から事業者（施主・関係金融機関等）の皆様へ個別にお願いを行うこととしております。

つきましては、貴連合会殿におかれましても、パンフレットの要望趣旨をご理解・ご賢察頂き、傘下企業に対しましてご指導、ご周知を賜りますよう、何卒お願い申し上げます。

【添付資料】 ENAA パンフレット

“プラント工事を発注する事業者(施主・関係金融機関等)の皆様へ”